



身延町みすきふれあい館 企画展

絵画のお話

2023年7月1日[土] → 9月18日[月・祝]

【会場】身延町みすきふれあい館



【主催】身延町 身延町みすきふれあい館

【後援】山梨県、山梨日日新聞社 山梨放送、テレビ山梨、エフエム富士、エフエム甲府、朝日新聞社甲府総局、読売新聞甲府支局、産経新聞甲府支局、毎日新聞甲府支局

身延町みすきふれあい館

〒409-3301 山梨県南巨摩郡身延町西嶋345
TEL 0556-20-4555 FAX 0556-20-4558

- 観覧料／一般 300円 高校生・大学生 100円
中学生以下・障害者手帳をご持参の方及び付添人1名は無料
- 開館時間／午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- 休館日／毎週火曜日（火曜日が祝日の場合は翌日が休館）

身延町みすきふれあい館 企画展

絵画のお話

2023年7月1日[土] → 9月18日[月・祝]



皆さんは「絵画」を見るとき、どこに注目しますか？
誰が描いたのか・何が描かれているのか・いつ頃の作品なのかなど、注目すべき点が多くありますが、今回の展覧会では、「日本画」や「油彩画」といった分類に注目します。

一口に「絵画」といっても「日本画」「油彩画」「水彩画」のように呼ばれているのを聞いたことがあると思います。これらは使っている画材、日本に入ってきた時期、描く題材などに基づいて分類されています。

画材とは、絵を描くために必要な道具のことです。鉛筆・木炭・ボールペン・色鉛筆・水彩絵の具・アクリルガッシュ・パステル・油絵の具・墨・岩絵の具・胡粉……など挙げればきりがありません。

この展覧会では、絵画の中から「スケッチ」「水彩画」「パステル画」「油彩画」「日本画」について紹介いたします。また、画材についても併せて知ること、様々な視点から絵画に対する興味を持っていただければ幸いです。



身延町みすきふれあい館

〒409-3301 山梨県南巨摩郡身延町西嶋345 (身延町西嶋和紙の里 内)
TEL 0556-20-4555 FAX 0556-20-4558 身延町HP <https://www.town.minobu.lg.jp/>
和紙の里HP <https://www.town.minobu.lg.jp/washi/>

アクセス	電車	JR身延線※1「甲斐岩間駅」下車 ・徒歩25分(約2km)
	自動車※2	□中部横断自動車道 六郷ICから約5分 ・県道9号線を静岡方面に向かい「峡南橋東詰」交差点を右折 □新東名高速道路 新清水JCTから約40分 ・国道52号線を甲府方面に向かい「峡南橋西詰」交差点を左折
	高速バス	中央高速バス 身延新宿線 ・新宿駅高速バスターミナルより約3時間 バス停「西嶋」下車 徒歩0分
		※1 身延線はJR東海道本線「富士駅」又はJR中央本線「甲府駅」より乗り換え可能 ※2 和紙の里無料駐車場あり (普通車55台、バス6台)

